

北区自治協議会 会議概要

令和4年度第7回北区自治協議会	
開催日時	令和4年10月27日(木曜) 午後1時30分～午後2時45分
会場	北地区コミュニティセンター 大ホール
出席者 *敬称略	<p>委員</p> <p>神田(征)委員、諏訪委員、小日向委員、五十嵐委員、本間(藤)委員、阿部委員、前田委員、山賀委員、清水(博)委員、有田委員、樺山委員、齊藤委員、佐藤委員、清水(文)委員、鶴巻委員、寺山委員、本間(啓)委員、平松委員、皆川(英)委員、本田委員、伊藤委員、遠藤委員、中嶋委員、佐久間委員、皆川(靖)委員 計25人 (欠席：神田(恭)委員、藤原委員、横山(由)委員、横山(喜)委員、渡邊委員)</p>
	<p>事務局等</p> <p>〔北区役所関係〕 区長、副区長兼地域総務課長(以下「副区長」、区民生活課長補佐、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、消防局北消防署長、北下水道分室長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター所長、農業委員会北事務所長、地域総務課長補佐2人、地域総務課職員4人、 計18人</p>
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議事事項 北区 区ビジョンまちづくり計画について(意見聴取) (1)第3回区ビジョンまちづくり計画特別部会報告 ◎報告資料1-1に基づき、副区長から説明がありました。 (2)意見聴取 ◎議事資料1-1及び1-2に基づき副区長説明がありました。 【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案21P～22Pの「地域の茶の間」とは厚生労働省でいう「通いの場」と同じ意味か。 →多世代の地域の居場所ということで同じ意味である。 ・「茶の間」だと少し集まる人が限定的に感じられる。将来的には用語の検討をしてみたいかと思う。 ・素案23Pの「教育」で今年度、市がCS(コミュニケーションスクール)事業を始めたのだから、その文言を入れるとCSの認知度が高まる。 →関係課と検討する。 ・20P「健康」で取り組みの方向性が、高齢になってからが多い。小中学生からの早期教育が大事ということを入れてみてはどうか。 →検討させていただく。

<p>内 容</p>	<p>このほか意見があれば、11月4日までに事務局に提出してもらい、11月の本会議で回答及び意見聴取を行うこととした。</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1)新潟市総合計画審議会の報告 ◎報告資料 2-1. 2-2 に基づき佐久間委員から報告がありました。 →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>(2) 部会の会議概要について ◎報告資料 3 に基づき、各部会長から報告がありました。 →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>4 その他</p> <p>(1)オミクロン株対応 2 価ワクチンの接種感覚の短縮等について、資料の基づき健康福祉課長から説明がありました。 【主な質問・意見等】 ・11月7日までの「BA.1」と新しいものは何が違うのか。 →どちらもオミクロン株に対応しており、11月7日までのワクチンでもこれから変異するであろう型にも対応できると考えられている。早めに接種をお願いしたい。</p> <p>(2)地域総務課から11月8日に第9期改選に向けた推薦会議を行う旨報告がありました。</p> <p>(3)豊栄地区公民館からチラシに基づき事業の説明がありました。</p> <p>次回協議会日程について ◎次回協議会は11月24日(木)午後1時30分から豊栄地区公民館で開催</p> <p>5 閉会</p>
<p>傍聴者</p>	<p>3人</p>
<p>会議資料等</p>	<p>令和4年度 第7回北区自治協議会次第 議事資料 1-1：「北区 区ビジョンまちづくり計画」(案)について (意見聴取) 議事資料 1-2：北区 区ビジョンまちづくり計画」(案) 報告資料 1-1：第3回 区ビジョンまちづくり計画策定特別部会 意見一覧 報告資料 2-1：新潟市総合計画審議会 審議スケジュール 報告資料 2-2：第3部会意見集約表 報告資料 3：部会会議概要 配布資料：オミクロン株対応2価ワクチンの接種感覚の短縮等について チラシ：豊栄地区公民館事業チラシ</p>